

第4回市議会定例会

平成11年度

各会計歳入歳出決算を認定

一般質問者9名

活発な議論が展開された

かすがい

市議会だより

主な内容

第4回定例会	2 ~ 3 P
一般質問	4 ~ 7 P
請願審議・意見書提出	8 P



KASUGAI CITY COUNCIL

2000.11

第 11 号

平成12年度秋の花の街づくりコンクール作品

市議会だよりは、環境保護のため再生紙を使用しています。

平成11年度一般・特別・企業会計決算を認定 補正予算案など31議案を可決 人事案件3件に同意・了承

平成12年 第4回定例会

平成12年第4回定例会は、9月11日から9月28日までの18日間の会期で開催されました。定例会には、補正予算案4件、条例案6件、人事案件3件、平成11年度一般会計決算など決算案13件が上程されました。最終日には、議員提出議案2件を追加上程し、いずれも原案のとおり可決しました。

補正予算

総額6億8158万7000円の補正予算を議決しました。内訳は、一般会計補正額4億9571万7000円、勝川駅周辺総合整備事業特別会計補正額5587万円、公共下水道事業特別会計補正額1億3000万円などです。

一般会計補正額の主な内容は、民間障害者福祉施設の入所施設増築、デイサービス施設の増築に対する建設費の補助金1億7058万円、都市基盤整備として市道・側溝整備費などに1億800万円、勝川駅周辺総合整備及び松河戸土地区画整理の特別会計への繰出金8512万円のほ

か、尾張七市三町競輪組合解散に伴う負担金1億3386万9000円などです。

勝川駅周辺総合整備事業特別会計では、勝川駅南口土地区画整理の立体換地建築物を12、14年度の3か年で整備する事業費です。

公共下水道事業特別会計では高蔵寺浄化センター汚泥処理棟を整備する事業費です。この事業は、国庫補助金などの増額による補正です。

条例

情報公開条例

市民の知る権利を尊重し、公文書の開示を請求する権利を明らかにするとともに、市の行政活動を市民に説明する責務が全うされるようにし、市民の行政への参画の促進と開かれた市政の実現に資することを目的とする条例です。

市民会館条例の一部を改正する条例

市民会館に楽屋を増設することに伴い、新たに使用料を定めるため条例を改正するものです。ふれあいセンター条例及び学習等供用施設の設定および管理に関する条例の一部を改正する条例

都市計画事業春日井前高特定土地区画整理事業の換地処分に伴い施設の所在地を変更するため条例を改正するものです。その他、一部を改正する条例法律・政令の一部改正に伴い、規定を整備するもので、3件の条例改正です。

情報公開



一般議案

市道路線の廃止・認定
道路法の規定に基づき、2路線を廃止、5路線を認定しました。

消防車両の購入契約
消防関係各種車両を更新するための購入契約です。

小型動力ポンプ付水槽車
金額 2976万7500円
(株)モリタ名古屋支店

屈折はしご付消防自動車

金額 7140万円

日本機械工業(株)名古屋営業所

化学消防ポンプ自動車

金額 3664万5000円

日本ドライケミカル(株)名古屋支店

柏井第2コミュニティ住宅の取得

勝川駅南口周辺整備対策事業の一環として取得するものです。

場所 柏井町4丁目643 1

物件 鉄筋コンクリート造

3階建一部2階建

価格 1億1203万3927円

愛知県住宅供給公社

平成11年度一般会計の決算は

収入782億5927万4966円

に対し、歳出776億2885万4080円で、前年度に比べ、歳入2.4%、歳出では2.7%減少しました。経費節減、合理化などに努めた結果、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は4億7243万5886円の黒字決算となりました。

決算

特別会計は、朝宮土地区画整理事業特別会計が廃止され10会計となり、その内、国民健康保険事業特別会計が6億6054万6772円、老人保険医療事

第 4 回 定 例 会

上 程 議 案 と 審 議 結 果

決 算.....13件

平成11年度一般会計歳入歳出決算.....	認 定 (賛成多数)
平成11年度地域振興券交付事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成11年度交通災害等共済事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成11年度公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成11年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (賛成多数)
平成11年度老人保健医療事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成11年度民家防音事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成11年度潮見坂平和公園事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成11年度春日井都市計画松河戸土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成11年度勝川駅周辺総合整備事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (賛成多数)
平成11年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成11年度春日井市民病院事業会計決算.....	認 定 (全会一致)
平成11年度水道事業会計決算.....	認 定 (賛成多数)

補正予算.....4件

平成12年度一般会計補正予算.....	原案可決 (賛成多数)
平成12年度春日井都市計画松河戸土地区画整理事業特別会計補正予算.....	原案可決 (全会一致)
平成12年度勝川駅周辺総合整備事業特別会計補正予算.....	原案可決 (賛成多数)
平成12年度公共下水道事業特別会計補正予算.....	原案可決 (全会一致)

条 例.....6件

市民会館条例の一部を改正する条例.....	原案可決 (全会一致)
情報公開条例.....	原案可決 (全会一致)
火災予防条例の一部を改正する条例.....	原案可決 (全会一致)
ふれあいセンター条例及び学習等供用施設の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例.....	原案可決 (全会一致)
福祉事務所設置条例及び社会福祉法人の助成に関する条例の一部を改正する条例.....	原案可決 (全会一致)
手数料条例の一部を改正する条例.....	原案可決 (全会一致)

一般議案.....6件

市道路線の廃止.....	原案可決 (全会一致)
市道路線の認定.....	原案可決 (全会一致)
水槽車の購入契約.....	原案可決 (全会一致)
はしご車の購入契約.....	原案可決 (全会一致)
消防自動車の購入契約.....	原案可決 (全会一致)
柏井第2コミュニティ住宅の取得.....	原案可決 (全会一致)

人事案件.....3件

教育委員会委員の選任の同意.....	同 意 (全会一致)
教育委員会委員の選任の同意.....	同 意 (全会一致)
人権擁護委員の推薦.....	異議なし (全会一致)

議員提出議案...2件

道路整備予算の確保に関する意見書.....	原案可決 (賛成多数)
新たな定数改善計画の実施と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書.....	原案可決 (全会一致)



業特別会計が3億352万9190円の赤字決算となった以外は、他の8会計とも黒字ないし収入額と支出額が同額であり、特別会計の合計では実質収支が8億9807万6368円の赤字決算となりました。

公営企業会計の決算では、春日井市民病院事業会計と水道事

業会計で、経営成績については病院事業で7億7253万5702円の純損失、水道事業で7182万7453円の純利益を計上しました。

一般会計・特別会計・公営企業会計について、所管する各常任委員会に付託し、慎重審査の後、本会議において各決算とも

認定しました。

人事案件

人事案件3件に同意・了承
教育委員会委員に岡島智志、
鬼頭大一両氏の選任に同意し、
人権擁護委員に長谷川弘氏の推薦を了承しました。

市政全般にわたる問題について質問します



今回の定例会では、9名の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり17項目の一般質問を行いました。一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。各議員の質問と当局の答弁を要旨で掲載します。

(一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しております。)

学校給食について



学校給食風景

【質問】遺伝子組み換えトウモロコシの一つ、Btコーンの花粉が付いた草を食べた蝶は幼虫の約20%が死に、一般のトウモロコシで行った同様の実験では死亡率は3%に過ぎず、その差は歴然とし、リスクの大きさが裏付けられており、また、遺伝子組み換え作物は収穫量が低下し、農薬も大量に必要とします。学校給食については、まず第一に食材の安全性を考えなければなりません。不安を招かないよう対応すべきではないか。

【答弁】学校給食については、厚生省が審査し安全とした食材を使用するという考えが基本ですが、安全性や環境への影響がまだ完全に解明されていない遺伝子組み換え食品への対応には注意を図り、現在は食品衛生法の基準を尊重しながら、できる限り国産品を使用するなど配慮しているところであります。今後においても、社会動向を見守るなかで、さらに安全性の高い給食物資を使用してまいります。

市民サービスについて



【質問】我がまち春日井市にとって市庁舎は、市を束ね発信をする拠点である。1階は市民生活に直結をするポジションであり、気軽に分かりやすく許認可書類などを一堂に配した、総合案内所の整備。

2階にある情報コーナーを1階に移して、ともに市民一人ひとりが一番親しみやすいポジションへの整備を図り、市民サービス向上への対策と市民と市行政との安心・信頼の構築について市の考えを問う。

【答弁】市民対応の多い部門については、業務の内容に応じて1、2階に配置、集約することとして、市民にわかりやすく利用しやすい窓口としています。1階には、窓口案内、市民相談をはじめ住民票・戸籍、国民健康保険や年金、さらには福祉関係各課など市民生活に関わり



情報コーナー

の深い部門を配し、市民ホールは市民が集い、憩うことのできる空間として利用しております。情報コーナーについては、市民サービスという観点からも現在の2階での開設が望ましいと考えています。

また、市民課、国保年金課、介護保険課などそれぞれの業務が専門化してきており、1か所で全て対応することは困難であります。今後とも、窓口サービスの充実に努めてまいります。

放課後児童健全育成事業に関する調査について

【質問】放課後健全育成事業は今年度より教育委員会から児童課に所管替えとなり、子育て支援事業を総合的にとらえる体制が整った。

そこで、先に実施した放課後健全育成事業調査の内容と結果を問う。結果をどのように分析しているか。現在、子ども家は中学校区に一つという目標により整備が進められている。

調査の結果を踏まえ事業計画を見直し、身近な小学校区での整備にとりかかるべきではないか。

【答弁】子どもの家の整備にあ

たつては、社会的ニーズや地域の状況、児童数の増減、全体のバランスなどを考慮する必要があります。そのため、小学校1年生、幼稚園・保育園の年長児の父母を対象にアンケート調査を実施しました。

現在、5中学校区に子ども家が未設置となっておりませんがアンケート調査の結果では、需要の多い地域は柏原・中部・高蔵寺中学校区の順となっております。

いずれにしても、今回の調査結果を踏まえ、早い時期に子ども家を整備していくとともに、現在、見直し作業を進めています。



柏原子ども家

児童育成計画のなかで、目標数値も含め具体的に検討してまいります。

パークゴルフ場の設置について



パークゴルフ場（北海道）

【質問】子どもから高齢者までの3世代が楽しめるスポーツパークゴルフ場の設置について、公園を、本来の人が遊ぶところの発想で、より市民に親しまれ、地域内交流の場が広がり、教育面においても、総合学習・生涯学習の点で効果が期待されると

ころから、既存の公園の中で可能な場所を整備し、また、今後の新たな公園整備の中でパークゴルフ場を設置していく考えはないか見解を問う。

【答弁】パークゴルフは、手軽なスポーツとしてグラウンドゴルフをヒントに北海道で考案され、子どもからお年寄りまで、世代を超えて交流できるスポーツです。

面積は、18ホールとして1.2ha以上、コース延長は700～1000m必要となります。

また、一般のゴルフ場のよう不起伏やバンカーなどを設置し、面白みや難しさを増すようにコースを作る必要があり、小さな公園では難しく、既存の公園を改造しコースを設けることは困難と思われるが、今後の公園整備の参考とさせていただきます。

ドメスティック・バイオレンス防止対策について

【質問】夫や恋人など男女の間

に起こる暴力、男性が女性に対して権力や支配力を行使する暴力は、女性が被害者になっており深刻な社会問題となっている。家庭は人間の生活の基盤であり、次の世代を担う子どもたちを育てる場でもある。

夫婦は決して運命共同体ではなく、個と個が向かい合う対等なパートナーの関係である。現状と対応、被害者救済のための公的シェルター（一時保護施設）の設置についての考えを問う。



【答弁】ドメスティック・バイオレンスの状況などは、レディヤンかすがいの女性相談のなかで、年間10件程度の相談があり、専門の相談員が適切なアドバイスを行っています。

また、被害者からの保護依頼には、その状況により、市の福祉

施設や県の保護施設への保護により対応しています。

ドメスティック・バイオレンス対策として、女性の人権を尊重する啓発・広報活動の推進や相談窓口の充実、関係機関とのより緊密な連携に努めていきます。

シェルターの設置については被害者の状況が異なるなど、多くの問題があり、今後の課題として調査・研究していきます。

乳幼児医療費について

【質問】乳幼児医療費無料制度は、病気をしやすい乳幼児を抱える家庭にとっては大切な制度であり、少子化対策としての一翼を担う重要な制度になります。

しかし、愛知県はこの8月より乳幼児医療費の一部負担を導入し、通院は1日530円（月4回まで）、入院は1日1200円の負担となりました。

平成12年度は県が補助金を削減した分、春日井市が肩代わりしています。

13年度以降も継続する考えはあるのか市の見解を問う。

【答弁】乳幼児の健康を保持増

進するため、市と県で昭和48年4月、0歳児を対象に乳幼児医療費公費助成制度を創設し、その後順次拡大し、現在は3歳未満児の入院・通院の医療費を助成してまいりました。

この度、平成12年8月から、県は一部負担金制度を導入しましたが、市としては市民負担が増加することのないよう、市で肩代わりしたところです。

平成13年度以降については、現下の諸情勢に鑑み、具体的に申し上げる段階ではございませんのでよろしくお願いいたします。



市民病院の利用について



春日井市民病院

【質問】病院の差額ベッド代金は、病院・治療の都合の場合は患者に請求できない。

ところが、市民病院に入院時、一般病棟が一杯で、特別室・個室に入らされる場合、病院にこの病室しか空いてないのでと言われ署名すれば、患者の希望ということになってしまつた。

何十万円と差額ベッド代金請求に、「借金で払った」「生活に影響、どうしたらいいのかわからない」という事例がある。

こうしたトラブルをなくす対策は、どうするのか。

【答弁】特別室・個室については、自宅なみの治療をとる観点から入室を希望される方が多く、新病院ではこれに対応するために増床しました。

この利用については、法令・通達などに基づいて適正な運用を行っており、治療上の必要から特別室・個室に入室していただいた方については、国が示している範囲で、減免措置をとっています。

今後も、誤解や不満が生じないよう、事前に室料差額などの内容を十分に説明し、その患者や家族の方たちの意思を確認するとともに、入院期間中においても病状の経過を観察するなかで、転室希望の確認をするなど、信頼関係の維持に努めてまいります。

教育行政について

【質問】本市の教育委員に、「国民の油断」（PHP文庫）という本が送付されている。

著者は、今春、文部省に検定を受けるため提出された中学校社会科教科書の作成と関係している人物である。

学習指導要領の改訂に伴い、2002年4月から、小・中学

校の教科書が新しくなる。

「国民の油断」送付は、公正な教科書採択の上で問題のある行為ではないか。

現行教科書を「暗国史観」などと批判するのも独断的態度ではないか。

【答弁】小・中学校の教科書採択については、国の教科用図書選定に関する法律及び規則に基づき、県教育委員会は教科用図書採択地区を設定しており、本市は尾張東部地区に属しております。



当該地区で協議会を設け、その答申を受けて、市教育委員会で採択決議を行い、教科用図書を定めております。

従いまして、ある種の書籍などの送付がなされたとしても、そのことによって、採択が左右されるものではないかと見做されます。

教科書採択の制度は、法に基づいているものであります。

八田川と治水対策について

【質問】八田川流域の治水対策として市がよりどころとしてきた木曾川導水事業が、ムダな公共事業として中止見込みである。2年前の八田川の治水対策についての質問以後さらに危険度が増している。

全国的に大雨の降る確率が高くなっていること、都市化の進展で農地の減少が進み、短時間で河川に流れ込む雨水の量がますます増えているなどである。

土地の保水能力を高める、各家庭に浸透マスを設置するなど、対策が必要ではないか。

【答弁】木曾川導水事業は、本市をはじめ沿川市町における浸水被害の解消などのためには、

重要な事業であり、これが中止の場合は、代替事業が早急に計画されるよう関係市町と協力し、建設省等関係機関に要望しております。

また、治水対策については、排水基本計画、下水道基本計画に基づき事業を進めております。

一方、流域における都市化の進展は、雨水流達時間を短縮させ、雨水流出量の増大を招いており、現在も開発行為などに対し、開発指導要綱に基づき雨水調整池の設置、地下浸透による雨水流抑制が図られるよう、指導を行っております。

今後とも、雨水流抑制策について、PRに努めてまいります。

掲載以外の主な質問項目(質問順)

清掃対策について

学校図書館の充実について

歩道の段差解消について

保育行政について

夫婦間等の暴力の対策について

防災対策について

入札にかかわる問題について

市民病院における事務職員の患者対応について



八田川

請願審議

第4回定例会に次の請願が提出され、審議の結果、全会一致で採択しました。

新たな定数改善計画の実施と義務教育費国庫負担制度の堅持に関する請願書（提出者「春日井市教員組合長外」……採択

意見書の提出

定例会最終日の9月28日に2件の意見書を議員提案し、原案どおり可決した後、地方自治法第99条の規定により関係行政機関へ提出しました。
その要旨は次のとおりです。

道路整備予算の確保に関する意見書

道路は、豊かな生活の実現と国土の均衡ある発展を図るための最も基本的な社会基盤であります。

本市では、より質の高い快適で文化的な生活が営めるまちづくりの発展を図っているところです。

交流と連携の時代といわれる21世紀を迎えるに当たり、道路は、日常生活を支える重要な役割を担っていることから、安全で快適な通行を確保するための道路整備を重点的に進める必要があります。

国におかれましては、道路整備の重要性を深く認識され、次の事項について格段の配慮をされるよう強く要望します。

1 平成13年度の予算編成に当たっては、新道路整備5カ年計画の計画的な推進のため、道路整備費の大幅な拡大確保を図ること。

2 道路特定財源については、道路整備以外の用途に転用せず全額道路整備に投入するとともに、一般財源の投入を大幅に拡大すること。

3 地方の道路整備財源について、拡充強化を図ること。

新たな定数改善計画の実施と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

21世紀を担う子供たちを健やかに育てることは、すべての国民の願いであります。学校現場が抱えているいじめ・不登校や非行問題行動などの課題を克服し、子供たち1人ひとりに行き届いた教育を保障するには、十分な教職員定数を確保する必要があります。

また、義務教育費国庫負担制

度については、学校事務職員・同栄養職員を適用除外しようとする動きも見られます。こうした動きは、教育の機会均等と教育水準の維持・向上を図る上で、大きく危惧されます。

よって、平成13年度の政府予算編成期に当たり、学級規模の縮小を初めとする新たな定数改善計画の実施に向けて、十分な教育予算を確保されるとともに義務教育費国庫負担制度の堅持特に学校事務職員及び学校栄養職員の人件費を国庫負担の対象から除外することのないよう強く要望します。

宛先 内閣総理大臣外

災害お見舞

去る9月11日から12日未明にかけての集中豪雨により被災されました皆様方に、心からお見舞い申し上げます。

虚礼廃止にご理解を

公職選挙法により、年賀状などのあいさつ状を出すことが制限されております。

市民の皆様方のご理解をお願いいたします。

春日井市議会

第5回定例会予定

- 11月30日(木)
- 本議会(提案理由説明)
- 12月4日(月)
- 本議会(質疑・委員会付託)
- 12月5日(火)～8日(金)
- 各常任委員会
- 12月11日(月)～12日(火)
- 本議会(一般質問)
- 12月14日(木)
- 本議会(委員長報告・討論採決)

議事の都合により日程が変更になる場合がありますので、詳しくは議会事務局までお問い合わせ下さい。(85 6492)

編集後記

秋も深まって来ました。春日井まつりははじめ、各地区の秋のイベントも無事終り、朝夕は肌寒さを感じる頃となりました。

今議会では、平成11年度の決算を認定したほか、来年4月から施行する、「情報公開条例」を可決しました。市議会もより開かれた議会として、市民の皆さんの付託にこたえていきますので、ご支援ご協力をお願いします。

編集委員一同